

名古屋大学様

2018年12月25/26日開催 EndNote basic講習会 受講者様向け事前準備のお願い

以下2点の事前準備を講習会前に済ませておいていただくと、当日スムーズにご受講いただけます。
手順は本資料に記載しております。

1. アカウント作成

(すでにお持ち方は必要ありません。)

2. Microsoft Office Wordにプラグイン機能CWYWをインストール

(インストール済みの方・Wordをお使いでない方は必要ありません)

(注意点)

- ※アカウント作成の際は、学内LANの環境下（IP認証下）で作業してください。
- ※すでにWeb of Science のアカウントをお持ちの場合、EndNoteでも同じアカウントを使用できますので、再度アカウント作成する必要はありません。

EndNote basic ご使用の準備（アクセス）

The screenshot shows the Nagoya University Library website. The main navigation menu on the left includes: HOME, 資料を探す (Find Materials), 探し方サポート (Search Support), 図書館案内 (Library Guide), and クイックリンク (Quick Links). The main content area is titled '資料を探す' (Find Materials) and contains several categories of resources:

- 学術情報をまとめて検索** (Search Academic Information Together): Nagoya One Search | 詳細検索 | 利用と収録範囲
- 所蔵検索** (Collection Search): 名古屋大学蔵書検索 (OPAC) | 詳細検索
- 電子リソース (学内者向け)** (Electronic Resources for In-house Users):
 - 電子ジャーナル
 - データベース** (highlighted with a red box and circled '1')
 - 電子書籍
 - 学外からの電子リソース利用
- 貴重書・コレクション** (Rare Books & Collections)

At the top right, there is information about the library's opening hours (12/6 (Thu) 8:00-22:00) and links to the library calendar and other libraries. The language is set to Japanese.

- ①名古屋大学附属図書館のHPから「資料を探す」>電子リソース（学内者向け）>データベース、をクリック。
- ②開いたページ=データベース案内にて、下方の「文献管理ツール」をクリック。（次ページ参照。）

last update:12/05/2018 09:45:39

データベース関連のお知らせ

【警告】 短時間に大量のダウンロードをすることは、個人利用の範囲を超える契約違反とみなされ、提供元により全学の利用が停止される事態を招きます。プログラムによる自動データ収集は厳禁です。また大量の論文・記事を手動で連続的にダウンロードする行為も不正使用とみなされます。「[公正利用の注意](#)」にある事項の遵守をお願いします。

【情報連携統括本部「VPNサービス」に接続中の皆様へ】 学外からデータベースをご利用される際は、これまで同様学外か

データベース分野別リスト

▶ [ABC順リスト](#) ▶ [各データベースの詳細](#) (詳細がないデータベースもあります)

▼ [総合分野](#) ▼ [自然科学・生命科学・技術・工学](#) ▼ [人文科学](#) ▼ [社会科学](#) ▼ [学位論文](#) ▼ [新聞](#) ▼ [辞書・事典・電子書籍](#)
▼ [年鑑・統計・白書](#) ▼ [電子ジャーナル](#) ▼ [人物情報](#) ▼ [所蔵](#) ▼ [出版・図書内容情報](#) ▼ [研究動向](#) ▼ [文献管理ツール](#)

名古屋大学で、現在オンラインで利用できるデータベースをリストにしています。CD-ROMで利用するデータベースは[情報検索コーナーページ](#)をご覧ください。

②

文献管理ツール

【参考】 [文献管理ソフト選び](#)

③ “Web of Science”の文字列をクリック。

“Web of Science”が開きますので、次ページを参考にアカウントを作成してください。

サービス名	エリア等	学外	制限	使い方
EndNote basic [詳細]	契約B	R		
EndNoteのオンライン版。 Web of Science で提供されています。(本学卒業後は、一部機能の制限がありますが、使い続けられます。)				

1. アカウントの作成（サインインの準備）

開いた“Web of Science”の画面上部から操作してください

サインイン ▲

④



Web of Science InCites Journal Citation Reports Essential Science Indicators EndNote Publons Kopernio

サインイン ▲ ヘルプ ▼ 日本語 ▼

Web of Science

→ サインイン

登録 (5)

履歴 マークリスト

ログアウト

Get one-click access to full-text

データベースを選択 Web of Science Core Collection ▼

Step 1
登録

Step 2
メール
アドレス
の入力

Step 3
入力した
メールア
ドレスに
コードが
届く

Step 4
コードを
入力

登録

Email アドレス: 1sun%moon@cla

Email アドレスの確認入力: 1sun%moon@cla

続行

キャンセル

ノート:すでに Thomson Reuters 製品またはサービスに登録している場合は、サインインしてください。

Web of Science 登録の利点

- 自動サインイン
- 保存した検索と検索履歴にアクセス
- アラートの作成
- EndNote ライブラリへのレファレンスの追加
- 開始するデータベースまたは製品の選択
- 個人情報の更新

Clarivate Analytics

Web of Science へようこそ!

登録プロセスを続行するには、以下のコードをコピーして登録ページのテキストボックスに貼り付けて、Email アドレスの確認を行ってください。

95UowI

この Email を開いて受け取っていると思われる場合は、登録プロセスをキャンセルする必要はありません。Email アカウントを確認しない場合、これ以上 Email を受信することはありません。

ありがとうございます
Clarivate Analytics チーム

© 2017 Clarivate Analytics | 利用規約 | プライバシーポリシー

Email の確認

Email アドレスの確認のため、Email をsun%moon@clarivate.comに送信しました。Email が 5 分以内に届かなかった場合は、スパムフォルダーを確認するか、ここをクリックして Email を再度送信してください。

Email に含まれているコードをコピーして下記のボックスに貼り付けてください。

95UowI

続行

パスワードのガイドラインに沿い必要項目を入れる。

登録

* Email アドレス: gnproject@rapidswide.com

* 名前:

* 姓:

イニシャル: (オプション)

* パスワード:

パスワードのガイドライン
 8文字以上(スペースなし)で次の文字を含む:
 - 少なくとも1つの数字: 0-9
 - 少なくとも1つのアルファベット、大文字と小文字を区別
 - 少なくとも1つの記号: !@#\$%^*()~`{|}&_
 例: 1sun%moon

例 1sun%moon

* 新しいパスワードの確認入力:

* 役職:

* 主題分野:

文献管理ソフト:

* オプトイン/オプトアウト:

Email でトレーニングの資料、通知、アナウンス、その他の情報を受け取る。

Email でトレーニングの資料、通知、アナウンス、その他の情報を受け取らない。

自動サインイン:

自動的にサインインする (Web of Science にアクセスするとき自動的にサインインする場合に選択します。この機能は Cookie を使用します。)

共有コンピューターを使用している、または自動的にサインインしない (共有コンピューターのユーザーはこのオプションを選択してください。)

Step 5
自分の情報の入力

パスワードのガイドライン

8文字以上(スペースなし)で次の文字を含む:

- 少なくとも1つの数字: 0~9

- 少なくとも1つのアルファベット、大文字と小文字を区別

- 少なくとも1つの記号: :!@#\$%^*()~`{|}&_

例: 1sun%moon

このメッセージが出たら登録完了!

登録

ご登録いただきましてありがとうございます、長尾。Web of Science にサインインしました。

ノート: 「サインイン」ステータスは各ページの上部に表示されます。プライバシーを保護するため、毎回ログアウトしてセッションを終了してください。

サインイン Email アドレス: gnproject@rapidswide.com.

Step 6
登録完了

サインインできるかどうか確認しておきましょう

下図のように、Web of Scienceの上部メニューからEndNoteを開きます。



Web of Science

Web of Scienceの上部メニューから
"EndNote"をクリック。

もしくは(↓)のURLにアクセス
my.endnote.com

開いたEndNote画面で、作成したアカウントを使ってサインインしてください。

A screenshot of the EndNote sign-in page. The page title is "Sign in to continue with EndNote". On the left, there are two input fields: "Email address" and "Password". A red box highlights these two fields, and a red arrow points from the left towards the box. Below the input fields is a "Forgot password?" link and a blue "Sign in" button. A red arrow points from the "Forgot password?" link towards the "Sign in" button. Below the "Sign in" button is the text "Sign in via your Institution / Shibboleth login". In the center, there is a vertical line with "OR" written next to it. On the right side, there is a "Not a member yet?" section with a "Register" button. At the bottom, there is a footer with the text "By signing in, you acknowledge and agree to our Terms of Use and Privacy Statement." and "Need help? Contact EndNote Customer Care.".

参考：ユーザー登録（アカウント作成）のメリット

Web of Science

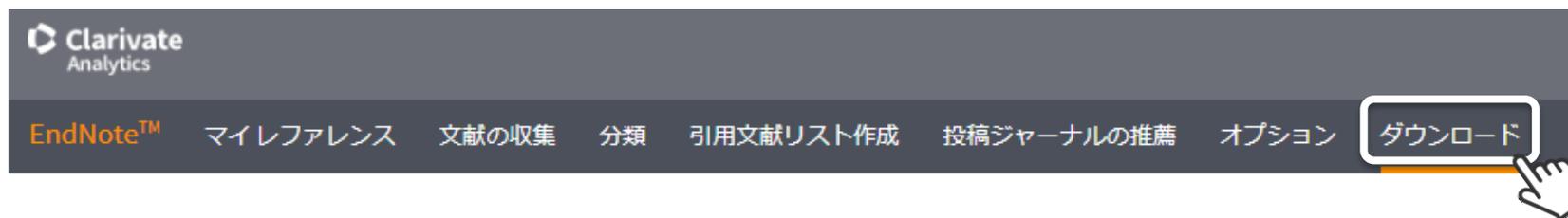
EndNote™

1. 学外で**いつでもどこでも**（要ネット環境）Web of ScienceやEndNote basicを使えます。（半年に1回IP認証下でログインしていただく必要があります。）
2. **検索結果を保存**して、いつでも**再開**できます。
3. **検索アラート**を設定して、定期的に**最新の検索結果をメール**で受け取れます。
4. **引用アラート**を設定して、気になる論文（ご自分の論文など）が新しく他の論文に引用されたときにメールを受け取れます。

2. プラグインCWYWをインストール

※プラグインCWYWは、引用文献リストの作成だけでなく、PubMedなどの外部データベースからダイレクトに書誌事項を取り込む際にも必要です。

- ①EndNoteにアクセスし、上部メニューから“ダウンロード”をクリック。
- ②画面左側の“CWYW”において、ご自分のPCに合うものをダウンロード。
- ③インストール後、ご自分のMicrosoft Office WordにEndNoteプラグインが追加されたことを確認（次ページ参照）。



CWYW (Cite While You Write)™

EndNote プラグインを使用すると、Word で論文を執筆している間に、自動的に引用文献を挿入してフォーマットします。また、この EndNote プラグインは、Windows の Internet Explorer にて、オンラインレファレンスをライブラリに保存することもできます。

U.S. Patent 8,082,241

インストールガイド と システム要件 を確認してください。

Internet Explorer のプラグインを使用して Windows 版をダウンロード
 大量のプログラムインストール用に Windows MSI ファイルをダウンロード
 Macintosh 版をダウンロード

取り込み: レファレンスを取り込み

取り込みツールをインストールするには、**レファレンスの取り込み**をブックマークバー（お気に入りバーやブックマークツールバーと呼ばれることもあります）にドラッグします。一部のブラウザでは、右クリックして [お気に入りに追加] または [このリンクをブックマーク] を行う必要があります。

ツールを使用するには、取り込むページに移動してブックマークツールの**レファレンスの取り込み**ボタンをクリックし、[レファレンスのみ] ウィンドウの説明に従います。

Windows版かMac版かを選んでダウンロードしてください
 (“~をダウンロード”という青い文字列をクリックしてください)

CWYWがダウンロード&インストールされると Microsoft Office Wordに“EndNote”メニューが追加されます

CWYW (Cite While You Write)™

EndNote プラグインを使用すると、Word で論文を執筆している間に、自動的に引用文献を挿入してフォーマットします。また、この EndNote プ

取り込み: レファレンスを取り込み

取り込みツールをインストールするには、レファレンスの取り込みツ

ホーム 挿入 描画 デザイン レイアウト 参照設定 差し込み文書 校閲 表示 **EndNote**Insert
CitationGo to EndNote
OnlineEdit & Manage
Citation(s)Style: Science
Bibliography ▾

Tools ▾

Preferences

EndNote Help

自動保存 文書 1 - Word

ファイル ホーム 挿入 デザイン レイアウト 参考資料 差し込み文書 校閲 表示 ヘルプ **EndNote**

切り取り

貼り付け

書式のコピー/貼り付け

クリップボード

游明朝 (本文) 10.5 A A Aa A A

B I U x₂ x² A A A (字)

フォント

段落

※Officeのバージョン、WindowsかMacかでも見え方は異なりますので、必ずしも上図と同一とは限りません。表示されない場合、次ページへ。

もし、CWYWをインストールしたのに、Word上で『EndNote』メニューが見つからない場合・・・

アドインが無効になっているかもしれません。以下の1~6のステップをお試しください。

1. Word を開く。
2. File > オプション で Wordのオプション を開く。
3. 左側のメニューで、「アドイン」をクリック。
4. 一番下の「管理」で「使用できないアイテム」を選択し、「設定」をクリック。
5. この中のEndNote のCWYWを選択し、「有効にする」をクリック。
6. Wordを一旦閉じ、再度立ち上げてご確認ください。

※上記ステップ5でリストにCYWYが見当たらない場合、CWYWを再インストールください。



クラリベイト・アナリティクス
学術情報事業部

〒107-6119 東京都港区赤坂5丁目2番20号 赤坂パークビル19階

Tel: 03-4589-3102 Fax: 03-4589-3240

Japan.gainquiry@clarivate.com